

第二回みあれ川下り大会実施要項（案）

1 開催趣旨

この大会は、「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の世界遺産登録推進活動の一環として実施するものです。釣川は、入り海で古代から近世にかけて舟が行き来していました。毎年10月1日に催される「みあれ祭」の起源である中世の「御長手神事（みながてしんじ）」では、海から宗像大社（辺津宮）まで釣川を舟で上っていたとされます。

この釣川を手作りの筏（いかだ）で下り、舟での行き来があった歴史に想いを馳せ、古代から変わらず大切にしてきた釣川と玄界灘への愛着を育みます。

2 実施概要

日 時	9月6日（日）14：00～16：00（受付13：00～） 荒天等の場合、順延9月13日（日）10：30（受付9：30～）
会 場	釣川（玄海小中学校前～さつき橋 約800m）
募集チーム数	30チーム（申込先着順）
参加費	無料（いかだの製作費や運搬費など、参加に必要な費用は参加者負担） ライフジャケット必須 有料貸出あり

3 スケジュール予定

13:00（9:30）	受付開始（玄海小学校駐車場にて）
14:00（10:30）	開会式（あいさつ、安全説明、安全祈願、スタート位置の抽選）
14:30（11:00）	出艇準備
15:00（11:30）	スタート デザイン審査
15:30（12:00）	全チームゴール 順位確認、ごみ拾い
15:50（12:20）	閉会式、表彰式（玄海小学校駐車場）
16:00（12:30）	終了予定

（ ）内は順延時の時間

4 参加要件

開催趣旨に賛同する1チーム3～5人
（未就学児不可。小学生が参加する場合は大人も同乗）

5 表 彰

順位：1～3位（10,000円、5,000円、3,000円相当）
企画賞：市長賞、宗像大社賞、会長賞（各5,000円相当）

6 審 査

スタッフによる着順確認

各賞担当が開催趣旨に最もあったデザインの筏を選考

7 筏の要件

- ・手作りであること（ゴムボート不可）
- ・自分たちで持ち込み・持ち帰れるもの
- ・大会をとおして部品が散乱しないもの
- ・動力装置の搭載は不可
- ・オールや竿などを装備したもの（固定オール不可）
- ・釘や針金など怪我の危険性がある部品が露出していない、また露出の恐れがないもの
- ・筏にチーム名の掲出すること（A3サイズ（29cm×42cm）以上）

筏は主催者が準備し開催当日各チームにお渡しします。

8 安全対策

出場者は安全上、以下の着衣をすること

- ・運動靴もしくは、ウォーターシューズ（裸足、スリッパ、サンダル類は危険なため禁止）
- ・手袋や軍手の着用
- ・救命胴衣もしくはライフジャケット
ライフジャケットについては有料貸出あり（要申込時申請）
開催中は、消防団による安全監視や、AEDを準備します。

9 保 険

宗像市市民活動賠償保険で補償する範囲

10 注 意 事 項

危険な行為は慎み、楽しく参加すること。

ごみの放置、散乱は特に気を付けること。

大会の趣旨を理解でき、係員の指示に従うこと。

チームの責任者は、各メンバーの体調を把握し危険回避及び事故防止に努めること。

突然の増水、天候の悪化等によっては自らも危険の判断をすること。

一人もケガや事故のないようお互いに気配ること。

11 そ の 他

玄海小学校敷地内で散水栓のみあります。

女性の着替えは小学校体育館を準備します。

12 申 込 方 法

この実施要項を確認の上、参加申込書を下記記載同会事務局に提出

（中学生以下申込みの場合は保護者同意書の記入、賠償保険内での保障への同意）

13 申 込 締 切

8月3日（月）

1 4 問合せ・申込先

宗像・沖ノ島世界遺産市民の会事務局（宗像市世界遺産登録推進室）

電話 0940-62-2617 FAX 0940-62-2601

Eメール sekaiisan@tw.city.munakata.fukuoka.jp

主催 宗像・沖ノ島世界遺産市民の会

協力 宗像大社、MVC、宗像市商工会青年部玄海地区、宗像市消防団第11分団・12分団（予定）